

2017年(平成29年)12月14日(木曜日)

期日前投票者増で  
公明が対策を要望

名古屋市

公明党名古屋市議団(三輪芳裕団長)はこのほど、市役所で河村たかし市長、市選挙管理委員会の佐橋典一委員長に会い、各種選挙での期日前投票者数増加への対策を取るよう要望した【写真】。

先の衆院選では、投票日に台風上陸の可能性があったため、期日前投票者が大幅に増加。同市で最大の待ち時間は約80分上った。席上、三輪団長らは期日前



投票所・周辺の混雑ぶりを述べ、「投票を諦めて帰った人もいた」と強調。期日前投票が定着し、今後も人数の増加が見込まれることから「今回の問題を解決するためには何かをまとも、改善してほしい」と訴えた。投票率向上に役立つ駅・商業施設等での期日前投票実施、投票時間の延長なども求めた。

これに対し河村市長は取り組む意向を表明。佐橋委員長は「検証し、改善していきたい」と答えた。